



各位

会社名：ポラリス・ホールディングス株式会社  
 代表者名：代表取締役社長 田口 洋平  
 証券コード：3010（東証スタンダード市場）  
 問合せ先：取締役 兼 最高財務責任者 細野 敏  
 TEL：03-5822-3010

**繰延税金資産の計上及び**

**2026年3月期連結業績予想の上方修正に関するお知らせ**

当社は、2026年3月期において、税務上の繰越欠損金に係る繰延税金資産を計上するとともに、最近の業績動向を踏まえ、2025年11月13日付「2026年3月期連結業績予想及び配当予想の上方修正に関するお知らせ」にて発表いたしました、2026年3月期通期（2025年4月1日～2026年3月31日）の連結業績予想を下記のとおり上方修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の計上について

過年度において、当社グループではコロナ禍の影響により税務上の繰越欠損金が発生しておりましたが、足元の業績回復及び今後の事業計画を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、税務上の繰越欠損金に係る繰延税金資産を計上することといたしました。これに伴い、法人税等調整額約13億円を計上する見込みとなりました。

2. 連結業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	46,600	3,600	2,500	2,600	11.12
今回修正予想 (B)	47,000	3,700	2,600	4,000	17.10
増減額 (B)-(A)	400	100	100	1,400	—
増減率	0.8%	2.8%	4.0%	53.8%	—
〔参考〕 前期連結業績	27,881	2,804	1,893	2,611	16.90

### 3. 修正の理由

当社グループのホテル運営事業において、前回の業績予想公表直後に中国政府による渡航自粛の発令があり、一部のホテルで影響がみられたものの、インバウンド需要の拡大及び国内宿泊需要の成長を背景に、全体として稼働率及び平均客室単価（ADR）が堅調に推移しました。この結果、売上高、営業利益及び経常利益は前回予想を上回る見込みとなりました。

また、繰延税金資産の計上に伴う法人税等調整額の計上により、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を大幅に上回る見込みとなりました。

なお、配当予想につきましては、2025年11月13日公表の内容から変更はありません。

#### （ご参考）のれん償却費控除前の業績予想

2024年12月に株式会社ミナシアを子会社化したことに伴い、新株を発行したこと、並びに連結決算において年間約13億円の「のれん償却費」を計上していることから、当社ではグループ全体での実質的な会社の収益力を表すのれん償却費控除前の各利益・1株あたり当期純利益を重視しており、のれん償却費控除前の各数値は以下の通りです。

単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	46,600	4,904	3,804	3,904	16.70
今回修正予想 (B)	47,000	5,004	3,904	5,304	22.68
増減額 (B)-(A)	400	100	100	1,400	—
増減率	0.8%	2.0%	2.6%	35.9%	—
〔参考〕 前期連結業績	27,881	3,130	2,219	2,937	12.56

※本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上